

平成 30 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 旭化学工業株式会社
代表者名 取締役社長 杉浦 武
(コード 7928)
問合せ先 総務部次長 亀島 洋一
(TEL 0566-92-4181)

営業外費用（為替差損）の計上及び平成 30 年 8 月期通期及び個別業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月期において営業外費用（為替差損）を計上するとともに、平成 30 年 4 月 11 日に公表いたしました平成 30 年 8 月期通期及び個別業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

●業績予想の修正について

平成 30 年 8 月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,500	百万円 150	百万円 150	百万円 70	円銭 21.69
実績値 (B)	7,841	95	121	42	13.05
増減額 (B-A)	341	△55	△29	△28	
増減率 (%)	4.5	△36.7	△19.3	△40.0	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 8 月期)	7,048	72	122	58	18.25

平成 30 年 8 月期通期個別業績予想数値と実績値の差異（平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,200	百万円 240	百万円 220	円銭 68.16
実績値 (B)	3,474	333	305	94.78
増減額 (B-A)	274	93	85	
増減率 (%)	8.6	38.8	38.6	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 8 月期)	3,104	9	24	7.69

1. 営業外費用（為替差損）の計上について

当社は、平成30年8月期通期において、為替差損26百万円を計上する見通しであります。これは主に米ドル及び中国元に対して円高が進行したことにより、現金預金及び売掛金に関して発生するものであります。

平成30年8月期第3四半期連結累計期間においては、為替差損52百万円を計上しておりましたが、平成30年8月期第4四半期会計期間においては、為替差益26百万円を計上する見通しであります。

2. 修正の理由

（1）連結業績予想の修正理由

売上高は為替の影響があったもののほぼ予想どおりの見通しであります。利益については、営業利益は材料費及び人件費の増加により予想を下回る見通しであります。経常利益は、為替の円高影響により為替差損26百万円を計上するため、予想を下回る見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても為替の円高の影響により予想を下回る見通しであります。

（2）個別業績予想の修正理由

売上高はほぼ予想どおりの見通しであります。利益については、子会社からの臨時配当金1億66百万円を計上するため、経常利益及び当期純利益は当初の予想を上回る見通しであります。

以 上